新たな中学校に関する対話集会

日時 ： 令和４年10月13日(木)、14日(金)
午後７時
場所 ： 富士川町民会館

―　次　第　―

1．開会
2．教育長あいさつ
3．町長あいさつ
4．教育委員紹介
5．概要説明
①これまでの経過
②アンケート調査の結果
③新たな中学校の方針（案）
6．対話
7．閉会

これまでの経過

6月21日、23日、30日	「中学校の統合に関する対話集会」を開催
7月13日	総合教育会議において「中学校統合」について協議し、**「中学校の統合を進めていく」**ことの決定をする
8月下旬	新たな中学校に関するアンケート調査(3回目)を実施（町内小中学校の児童生徒・保護者・教職員）
9月22日	町議会から教育委員会に、新たな中学校開校に向けた提言書が提出される
9月26日	教育委員会定例会において、アンケート(3回目)集計結果を報告し、新たな中学校の方針(案)について協議する
10月3日	総合教育会議において「新たな中学校の方針(教育委員会案)」について協議し、町の方針(案)の決定をする
10月13日、14日	「新たな中学校に関する対話集会」を開催

アンケート結果(概要)

■児童生徒向け（回答数 557 人　回答率 94.7%）

Q. 中学校が1つになる時期はいつごろがいいと思いますか

- 新しい友達と早く仲良くなりたい
- 新しい生活に早くなれたい
- 生徒数が減ってきているから
- 部活の種類が増えるから
- いつ統合しても大丈夫だと思う
- コロナが落ち着いてからのほうがいい
- 仲良くできるかわからないから
- 人数が少ないほうがいいから
- ちゃんと準備をしてから統合したほうがいい

Q. 新しい中学校の場所は、どこがいいと思いますか

- ちょうど中間でいい場所にあるから
- どちらかの学校に寄せると不公平だから
- 家から近いから（遠いから）
- 地域の人や店の人の目が合って安心だから
- 利便性がいいと思うから
- 道が明るくて夜道が安全だから
- どちらでもいいと思う

Q. 新しい中学校は、どんなものがいいと思いますか

- 気持ちよく学校生活を送りたいから
- 時間とお金がかかるから
- 統合が遅くなるから
- 新しく作ると費用がかかる。でも事故とかが起きたら危ないから、直してきれいにしたほうがいい
- 違う環境になるから新しい校舎にして気持ちから変えたい
- トイレや教室が新しくなってほしいから

■保護者・教職員向け（回答数 580 人　回答率 53.5%）

①	・**なるべく早い時期**に統合する ・新たな中学校の位置は、増穂商業高校の跡地とする。 ・当面は、旧増穂商業高校の校舎を改修して新たな中学校の校舎とし、その後、同敷地に新校舎を建築する。	**37 人** **（6.4%）**
②	・**なるべく早い時期**に統合する ・新たな中学校の位置は、増穂商業高校の跡地とする。 ・当面は、現増穂中学校の校舎を改修して新たな中学校の校舎とし、その後、増穂商業高校の跡地に新校舎を建築する。	**26 人** **（4.5%）**
③	・**なるべく早い時期**に統合する ・新たな中学校の位置は、現増穂中学校とする。 ・当面は、旧増穂商業高校の校舎を改修して新たな中学校の校舎とし、その後、 現増穂中学校の敷地に新校舎を建築する。	**11 人** **（1.9%）**
④	・**なるべく早い時期**に統合する ・新たな中学校の位置は、現増穂中学校とする。 ・当面は、現増穂中学校の校舎を改修して新たな中学校の校舎とし、その後、同敷地に新校舎を建築する。	**40 人** **（6.9%）**
⑤	・新たな中学校の位置は、増穂商業高校の跡地とする。 ・増穂商業高校跡地に新たな中学校の校舎を建築し、**完成した時点**で統合する	**247 人** **（42.6%）**
⑥	・新たな中学校の位置は、現増穂中学校とする。 ・現増穂中学校敷地に新たな中学校の校舎を建築し、**完成した時点**で統合する	**219 人** **（37.7%）**

【理由】
- 少子化が進み、部活動などの活動を確保するためにも、早めの統合がいいと思う
- 急ぐ必要が感じられない
- 改修後に新築すると、お金がかかる。時間をかけて統合の準備をしてほしい
- 増穂商業跡地なら、増穂地区、鰍沢地区両方の生徒が通いやすい
- 増穂商業跡地は敷地が広く、周りの環境が静かで、車の往来が少ない
- 増穂商業跡地周辺の道路は見通しが悪く、増穂中学校の方が大通りで安心できる
- 増穂中学に建てれば、通学方法が変更になる生徒が少ない
- 増穂中学校には、プールやまだ比較的新しい体育館があるから、利用してほしい
- 子どもが少なくなるのを考え、無駄な税金を使わないようにしてほしい

新たな中学校の方針（案）

設置理由	富士川町の全ての生徒が、多様な人間関係を築きながら切磋琢磨し、協調性や社会性を育む機会が得られるよう、教育環境を整備する必要があるため
設置方法	増穂中学校と鰍沢中学校を統合し、両校の歴史や伝統を併せ持つ「新たな中学校」を設置する
設置場所	富士川町最勝寺１３７２（増穂商業高校跡地） または 富士川町天神中條９９１－１（現増穂中学校敷地）
開校時期	令和７年４月に新たな中学校を開校する
校 舎 等	令和５年度から新校舎の建設事業に着手し、令和９年度夏季休業中の移転を目指す 開校から新校舎への移転までは、増穂中学校を仮の校舎とする

今後の予定

今回の対話集会での意見を踏まえ、１１月４日(金)の総合教育会議において、新たな中学校の方針について、最終決定します。

富士川町教育委員会　教育総務課　中学校統合準備室
☎0556-22-5361

※中学校統合に関する詳細は、町ホームページに掲載しています